

令和6年度 第5回能登町復興推進委員会

日時 令和7年2月13日(木)

午後1時30分～

場所 能登町役場2階大集会場

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

- (1) 意見公募（パブリックコメント）の結果について
- (2) 能登町復興計画について

4 その他

- (1) 復興まちづくりに向けた地区別懇談会の開催について
- (2) 今後のスケジュール（案）について

5 閉 会

【配布資料】

- ・ 席次表
- ・ 能登町復興推進委員会名簿
- ・ 資料1 意見公募（パブリックコメント）の結果
- ・ 資料2 能登町復興計画修正一覧表（主な変更点）
- ・ 資料3 復興まちづくりに向けた地区別懇談会概要
- ・ 資料4 今後のスケジュール（案）
- ・ 能登町復興計画 本編・・・別冊
- ・ 能登町復興計画 施策編・・・別冊
- ・ 能登町復興計画 資料編・・・別冊
- ・ 能登町復興計画（概要版）

能登町復興推進委員会 委員名簿

(R6.5.1~R7.4.30)

委員区分	氏名	役職等	委員会 役職	専門部会	
				住まいと暮らし 安全地域	産業経済
公共的団体等の役員 又は関係諸団体の代 表が推薦する者	坂上 信彦	能登町町会区長会連合会 会長	副委員長	○	
	小坂 智	能登町町会区長会連合会 副会長		部会長	
	山森 景冶	能登町町会区長会連合会 柳田支部副支部長		○	
	坂口 浩二	能登町校長会 代表		○	
	千間 純二	能登北部医師会 会長		○	
	重野さとみ	能登町婦人団体協議会 会長		○	
	水元 圭介	能登町観光協会 副会長	委員長		○
	玉地 正幸	能登町商工会 青年部長		○	
	中田 洋助	石川県漁業協同組合			○
	西出 穰	能登農業協同組合			○
	高木功次郎	能登森林組合			○
	豊若 裕治	興能信用金庫 復興支援部主任調査役			○
町民	辻野 実	株式会社 SCARAMANGA 代表取締役			部会長
	藪下 哲也	合同会社 松寿 代表社員			○
	鶴野 薫子	会社員			○
	池崎 万穂	会社員		○	
	福池 功	北能産業 株式会社 代表取締役		○	
	上野 朋子	会社員			○
	芳野 欽之	芳野会計グループ 代表			○
	森 進之介	能登町定住促進協議会 事務局次長		○	
	金七 聖子	松波酒造 株式会社 若女将			○
学識経験を有する者	小野田 泰明	東北大学大学院 工学研究科都市・建築学専攻教授		○	
	谷内江 昭宏	金沢大学能登里山里海未来創造センター 山里海創造WG座長		○	

能登町復興計画修正一覧表（主な変更点）

資料2

【本編】

項目	変更前	変更後	変更の理由
3 能登町の現状 (P13) 3-1 人口動態 (3) 地震や豪雨による被災後の人口動態	「令和6年10月1日現在」	「 <u>令和7年1月1日現在</u> 」	時点修正
4 まちの将来像 (P15)	—	説明文の追加 「 <u>能登町の豊かな里山里海の恵みの中で育ったこどもたちが、10年後、20年後もふるさとへの誇りと愛情を持ち、それぞれの方法でまちづくりに参加し、暮らしを受け継いでいきます。このような「次世代が希望を持てる持続可能なまち」を目指す物語として描きました。これを「共に創る復興」で実現していきます。</u> 」	イラストやストーリーをより丁寧に説明
6-2 5つの柱に基づく分野別の取組 方向性6 応急仮設住宅等の確保 (P37) 【復興に向けた主な取組】 ③コミュニティの形成支援	・応急仮設住宅等におけるコミュニティ形成を促進し、自治組織等の活動を支援します。	・応急仮設住宅等におけるコミュニティ形成を促進する <u>ため、各仮設団地への自治会設立を支援し、住民同士の交流や情報共有、居住者の見守りなどを目的とする自治会活動をサポートします。</u>	自治組織に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号3)
方向性9 安心・安全な居住環境の整備 (P43) 【復興に向けた主な取組】 ①地区別復興まちづくり計画の策定	—	取組内容の追加 ・ <u>それぞれの地区の課題に対応し、町民が協働して復興まちづくりに取り組むことができるよう、地区別懇談会の実施や、地区における対話の場づくりを支援します。</u>	意見交換等の対話の場に関する意見を踏まえ、内容を追加 (資料1(1)番号29、39)
方向性15 観光業等の再建 (P55) 【復興に向けた主な取組】 ②国内観光客やインバウンド等の誘客	・里山里海や農林水産業を生かした体験・滞在型観光を進めるとともに、本町の歴史・伝統・文化を見つめ直し、新たな観光資源を発掘し、県や能登半島関係市町、各機関と連携し、国内観光客やインバウンド等をターゲットにした誘客を進めます。	・里山里海や農林水産業を生かした体験・滞在型観光を進めるとともに、本町の歴史・伝統・文化を見つめ直し、新たな観光資源の <u>発掘に取り組みます。</u> ・県や能登半島関係市町、各機関と連携し、 <u>広域的な取組の充実を図るとともに、国内観光客やインバウンド等をターゲットにした誘客を進めます。</u>	広域的な取組に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号49)
方向性21 保健・医療・福祉の確保・充実 (P67) 【復興に向けた主な取組】 ②保健・医療・福祉体制の強化	・急速に進行する高齢化・過疎化に加え、地震により保健・医療・福祉の提供体制に大きな影響があったことから、県や奥能登市町、各機関等と連携し、保健・医療・福祉体制の強化を図ります。	・急速に進行する高齢化・過疎化に加え、地震により保健・医療・福祉の提供体制に大きな影響があったことから、 <u>町民が安心して暮らし続けられるよう、</u> 県や奥能登市町、各機関等と連携し、保健・医療・福祉体制の強化を図ります。	医療機関の継続に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号28)
方向性24 能登半島地震等の検証を踏まえた計画や体制の見直し (P73) 【復興に向けた主な取組】 ②地域防災計画やハザードマップの見直し	・地震や豪雨における被害や検証等を踏まえ、地域防災計画や各種ハザードマップ、防災体制等の検討や見直しを行います。	・地震や豪雨における被害や検証等を踏まえ、地域防災計画や防災体制等の検討や見直しを行います。 <u>また、先進事例等を参考にして各種ハザードマップを作成し、迅速かつ的確に避難できるよう周知を図ります。</u>	ハザードマップの周知に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号7)
③指定避難所等の機能強化	・学校や公民館等の指定避難所等について、防災機能の向上や備蓄の充実等を図ります。また、民間福祉事業者等と連携し、福祉避難所の確保や機能強化に努めます。	・学校や公民館等の指定避難所等について、 <u>避難所環境の改善や備蓄の充実等</u> を図ります。また、 <u>災害関連死を防ぐことができるよう、国や県、</u> 民間福祉事業者等と連携し、福祉避難所の確保や機能強化に努めます。	避難所環境の改善や災害関連死防止に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号4、(2)番号2)
方向性25 地域防災力の強化 (P75) 【復興に向けた主な取組】 ①自主防災組織の育成・活動支援	—	取組内容の追加 ・ <u>自主防災組織では、地域のリスクや課題を把握・共有するとともに、実施すべき活動を明確化し、効果的な防災活動が行えるよう支援します。</u>	地域防災力の強化に関する意見を踏まえ、内容を追加 (資料1(1)番号5)
方向性27 被災の記憶や記録の後世への継承 (P79) 【復興に向けた主な取組】 ①災害・復興記録の整理	・後世に引き継ぐとともに、住民の防災意識の向上を図り、より災害に強いまちづくりを推進するため、地震や豪雨の被害の様子や復興の過程について、情報収集し、写真や映像等の記録を整理します。	・後世に引き継ぐとともに、住民の防災意識の向上を図り、より災害に強いまちづくりを推進するため、地震や豪雨の被害の様子や復興の過程について、情報収集し、写真や映像等の記録を整理し、 <u>適切に保存します。</u>	災害に関する文書保存に関する意見を踏まえ、より丁寧な表現に改めたもの (資料1(1)番号43)

【施策編】

項目	変更前	変更後	変更の理由
復興に向けた主な取組		各事業の順を能登町組織規則に従って変更	
方向性3 ライフライン・公共施設等の復旧・強靱化 公共施設の早期復旧 (P5) 能登町墓地公園災害復旧事業	<事業概要> 能登町墓地公園を復旧する。	<事業概要> <u>能登町墓地公園を復旧するとともに埋葬型合葬墓を併せて整備する。</u>	「方向性3 能登町墓地公園災害復旧事業」と「方向性7 墓地整備事業」を統合
方向性7 住宅再建への支援や住宅の強靱化生活環境の早期回復 (P8) 墓地整備事業	<事業概要> 能登町墓地公園に埋葬型合葬墓を整備する。		
方向性7 住宅再建への支援や住宅の強靱化生活環境の早期回復 (P8) <u>墓石等復旧支援事業</u>	—	<事業概要> <u>損壊した墓石等に係る経費の一部を支援する。</u>	事業の新設によるもの

【資料編】

項目	変更前	変更後	変更の理由
1-3 地震による能登町の被害状況 (P3~5)	「令和6年12月1日現在」	「 <u>令和7年1月31日現在</u> 」	時点修正
1-4 応急・復旧活動 (P6~9)	「令和6年12月1日現在」	「 <u>令和7年1月31日現在</u> 」	時点修正
1-6 奥能登豪雨による能登町の被害状況 (P11~12)	「令和6年12月1日現在」	「 <u>令和7年1月31日現在</u> 」	時点修正
2-4 復興推進委員会・部会 (P16)	—	「 <u>第5回 2/13 (木) 13:30-15:30</u> 」の追加	時点修正
2-5 令和6年能登半島地震復旧・復興本部会議 (P17)	—	「 <u>第10回 1/29 (水)</u> 」の追加 「 <u>第11回 2/13 (木)</u> 」の追加	時点修正
4 令和6年能登半島地震復旧・復興本部 (P48~49)	—	4-1 令和6年能登半島地震復旧・復興本部設置要綱 4-2 令和6年能登半島地震復旧・復興本部員名簿の追加	追加掲載
5 用語集 (P50~53)	—	追加	追加掲載

復興まちづくりに向けた地区別懇談会概要

①主旨

町復興計画などを説明するとともに、行政と町民が一丸となって復旧・復興に向けたまちづくりに取り組むため、下記テーマについてのご意見を今後策定する「地区別復興まちづくり計画」の参考にします。

町長・副町長・教育長・関係課長が町民の皆様から直接ご意見を伺います。

- テーマ ①公共施設復旧見通しについて
②災害公営住宅について

月 日	開始時間	地 区	会 場
2月17日(月)	午後6時30分	鵜川小学校区	鵜川小学校ランチルーム
2月18日(火)		柳田小学校区	柳田公民館
2月19日(水)		小木小学校区	小木地域交流センター
2月20日(木)		松波小学校区	内浦総合支所会議室
2月21日(金)		宇出津小学校区	役場2階大集会場

②出席者

町長、副町長、教育長、復興推進課長、総務課長、企画財政課長
健康福祉課長、農林水産課長、建設水道課長、上下水道担当課長
ふるさと振興課長、教育委員会事務局長

③次第

- (1)開会
- (2)町長あいさつ
- (3)出席者紹介
- (4)説明
 - 1) 復興計画及び地区別まちづくり計画について
 - 2) 公共施設等の復旧・復興事業の状況と今後の見通し
 - ・公共土木施設・河川について
 - ・農地・農林水産業施設について
 - ・上下水道施設について
 - ・学校・公民館・体育施設について
 - ・健康福祉課所管施設について
 - ・各種支援事業の進捗状況について
 - 3) 災害公営住宅について
- (5)意見交換
- (6)副町長閉会あいさつ
- (7)閉会

今後のスケジュール (案)

資料 4

	R7.2	R7.3	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3	R8.4	R8.5	R8.6	R8.7	R8.8	R8.9	R8.10	R8.11	R8.12
Plan 計画		●復興計画策定											●委員会/アドバイザー										
													●施策編見直し										
													●予算内示										
Do 実行		●事業実施		●事業実施											●事業実施								
Check 評価				●委員会/アドバイザー												●委員会/アドバイザー							
									●事業計画ヒア												●事業計画ヒア		
										●予算ヒア												●予算ヒア	
Action 改善																							
議会																							
		●議会																					
																							●議会